

# 令和5年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 宮ノ陣小学校プラン

《学校の教育目標》 ふるさと宮ノ陣を愛し、かしこく、やさしく、たくましい子どもの育成

《本年度 学校の重点目標》 **支え合う子どもの育成**〈授業づくり〉〈絆づくり〉〈居場所づくり〉

多様な場面で活用できる基礎的・基本的な知識及び技能「わかる・できる」を身に付けることができる。

【つくる力】

目的、場面、状況に応じて互いの考えを適切に理解し合い、よりよい考えを形成することができる。

【つなぐ力】

自分や集団のめあてを明確に設定し、目標の達成に向けて粘り強く取り組むことができる。

【つらぬく力】

## 学びをつなぐ授業

- ①各教科等で考えをノートやグーグルシートに表し、交流する時間を設定する。(1日1回以上)
- ②既習内容の実態に応じて、10分間のスキルタイムや放課後学習等で、言語事項や文章読解、計算等を定着させる補充学習を行い、「わかる・できる」を実感することができる場を設定する。(1日1回以上)
- ③ICTを活用した課題設定や振り返り活動を位置付けた授業づくりを行う。(各単元1時間以上)  
【成果指標】「授業でタブレット型端末などのICTを使用している。」と答える児童の割合80%以上
- ④目的、場面、状況に応じた言語活動を位置付けた外国語の授業づくりを行い、伝えたいことや考えを交流する場を設定する。(外国語 各単元)

## 笑顔の先生

- ①主題研修や一般研修の課題に基づくメンタリングによる研修を月に3回設定する。
- ②月1回の笑顔の日の設定による授業力、指導力向上のための自己研鑽の時間を確保する。  
【成果指標】児童評価「先生は分かるまで教えてくれる。」90%以上



## 協働する学校・家庭・地域

- ①学習習慣を確立するために、「家庭学習強調週間」を設定したり、地域・学生ボランティアによる放課後学習を実施したりする。
- ②生活習慣を改善・充実させるために「メディアコントロール」の取組を家庭・中学校と連携して行う。
- ③小中合同研修会の実施(年3回)



## 楽しい学校

- ①不登校基本対応アクション3、久留米アクションプランに基づき、全ての児童、困難さのある児童に対する初期対応を徹底する。(毎日)  
【成果指標】不登校、不登校兆候児童数の減少、いじめの認知件数が10%増加
- ②落ち着いた心を育てるために、凡時徹底(まなびあう、じかんを守る、あいさつする、そうじをする、びしっとくつならべ)に全教職員、児童で取り組む。(毎日)
- ③目標達成に向けて、自己決定の場の保障、共感的視点に立った人間関係づくりの取組実施。

## 【体力向上】

- ①柔軟性を高めるために、体育の学習において学習内容に関連させたストレッチや準備運動を設定する。(各単元)
- ②体づくり運動(「1校1取組」運動)
  - ・体力アップシート活用率:目標70%
  - ・スポコン広場登録学級数:目標7学級

## 【あいさつ・そうじ・自主学习】

- ①「先言後礼」や「立ち止まって挨拶、会釈」を全校で実施・評価する。(毎学期)
- ②「もくもくそうじ」を合言葉に、毎日の掃除に取り組み評価する。(毎日)
- ③毎日の家庭学習時間(学年×10分)の周知と提出の徹底及び週末の家庭学習における自主学習の推進(毎日、週1回)

## 基盤として大切にすること(本年度の重点)

【人権・同和教育】「人権が尊重される環境づくり」を意識した教育活動の推進、学習環境の整備を行う。

[要綱P112参照]

【特別支援教育】一人一人の教育的ニーズに対応する特別支援教育の充実 [要綱P167参照]

【キャリア教育】自分で目標を立て、目標に向けて努力しやり遂げた自他の伸びを認め合う。[要綱P148参照]